

いわき支店を設立

わき市と実証研究開発事業連携協定書を締結した。合わせて、いわき支店（福島県いわき市）を設立。いわき市では、地域復興実用化開発等促進事業補助金（器等）の実用化・量産化に向けた拠点の開発に関する先端技術研究



AIリサイクルロボット

の加速化——を推進する。この取り組みにより、廃棄物処理と製造産業分野における革新的なコア技術の社会実装を目指し、持続可能な地域社会の構築と産業競争力の強化に貢献していく方針だ。

「文字を読み取り判別率は95%以上になる高

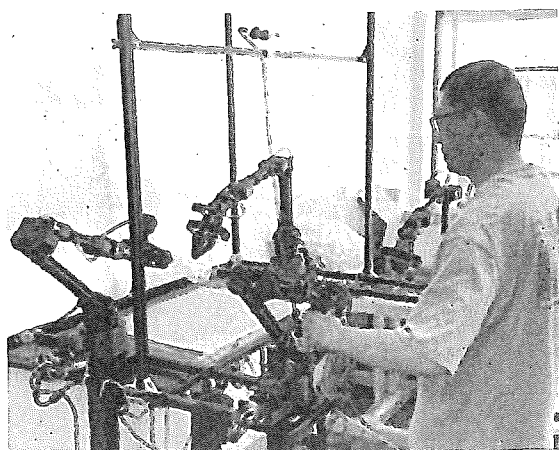
取り組みの中で、「リする」といった熟練をを大きく変更せずに導サイクルロボットは、要する対応を実現しながらピッキングを行うサイズと、1秒当たり1ピックの高速ピッキンター(クリンピー装置)となる。

の家」に設置し、現場での実験を経て実用化を目指していく予定だ。また、VLAを基盤とする最先端のフィ

同社は次世代AIリンクが特徴だ。いわき市との協定に

サイクルロボットとして、使用済み飲料容器おける今後のビジョン

向け定型作業ロボットとして、技術開発を通じて福島県の地元企業を販売している。識別



フィジカルAIの活用開発のようす
(PETボトルの蓋外しデモ)

との連携による産業振興の他、先進性のあるAI技術・ロボット技術についていわき市内産業関係者への理解促進や若手育成に貢献する。また、リサイクル現場における人手不足の解消・業務効率化、再資源化率の向上を図り、処理施設等の安定かつ効率的な処理体制の構築に資することを目指す。